

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	公衆衛生学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301
担 当 教 員	谷口かおり	実務経験と その関連資格	島根大学医学部 環境保健医学講座環境予防医学に勤務			
《授業科目における学習内容》 公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。一次予防、二次予防及び三次予防の考え方にに基づき、環境諸要因が個人・集団の健康あるいは社会生活に及ぼす影響について理解を深める。疾病の予防や健康増進へのアプローチの方法等に関する知識を習得する。公衆衛生のさまざまな実践活動を学び、人々の健康を守るための組織、機関及び医療従事者の役割や機能への理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》 出席、課題提出、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[2] 公衆衛生						
《授業外における学習方法》 事前に指定テキストを読んでおく。						
《履修に当たっての留意点》 授業中に口頭試問等行う。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	公衆衛生の特性について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料		公衆衛生の特性についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	公衆衛生の特性			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	公衆衛生の歴史的変遷について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料		公衆衛生の歴史的変遷についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	公衆衛生の歴史的変遷			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学の健康について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料		疫学と健康についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	疫学と健康			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域での活動について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料		地域での活動についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	地域での活動			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	日本の医療制度と社会保障制度について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料		日本の医療制度と社会保障制度についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日本の医療制度と社会保障制度			

